



文部科学省選定

「大学教育・学生支援推進事業」大学教育プログラム[テーマA]

女子美術大学短期大学部 採択

障害理解と アートフィールド 参画支援の取組

学生達が支援する新しいアートのミッション

報告展覧会とシンポジウム

本取組は、学生が障害理解の困難さを学ぶことを通じて、学生自身が成長することを目的としています。さらに、優れた作品を基にアーティストとして、アートフィールドに参画できるように支援するプログラムです。障害支援施設や特別支援学校、NPO 等との連携によりアート&デザインが障害理解への新たなミッションを果たすための試みでもあります。



2011年2月1日[火]—20日[日]

10:00—17:00 (入館は16:30まで) 火曜日休館

特別開館2月1日

女子美アートミュージアム

神奈川県相模原市南区麻溝台1900

女子美術大学相模原キャンパス10号館1階 tel. 042-778-6801

作品展示の内容

- 1: 授業風景
- 2: 作品及びポスター展示
 - ・abcd ラ・ギャルリー [フランス]
 - ・ベスレム王立病院/アーカイブ・ミュージアム [イギリス]
 - ・コレクション・アール・ブリュット・ローザンヌ [スイス]
 - ・マリア・グンググ 芸術家の家 [オーストリア]
 - ・知的障害者支援施設 しょうぶ学園 [鹿児島]
 - ・杉並いすみ第二 (方南) [東京]
 - ・他

シンポジウム

2月12日[土] 13:00—17:00

相模原キャンパス 10号館 1011 教室

予約不要 (10名以上は要予約)

基調講演・パネルディスカッション

塩瀬 隆之 (京都大学総合博物館 准教授)

事例報告・パネルディスカッション

島野 芳子 (ニューメキシコ大学芸術学部版画科 准教授)

福森 伸 (社会福祉法人太陽会しょうぶ学園 施設長)

齋藤 朋子 (杉並いすみ第二 (方南) 主任支援員)

小川 正明 (短期大学部 部長)

司会

吉武 研司 (短期大学部造形学科 教授)

2011年3月10日[木]—15日[火]

10:00—16:00

女子美術大学 杉並キャンパス

6号館 6101 教室・6102 教室

東京都杉並区和田1-49-8 tel. 03-5340-4500 (代表)

● 3月13日[日]・14日[月]・15日[火] 卒業制作展同時開催

2011年3月29日[火]—31日[木]

10:00—19:00 (最終日17:00まで)

セシオン杉並 展示室

東京都杉並区梅里1-22-32 tel. 03-3317-6611

● 報告懇談会開催29日予定

主催: 女子美術大学短期大学部 女子美術大学

後援: 杉並区教育委員会

協力: 知的障害者支援施設 しょうぶ学園

ホームページ: <http://www.joshibi.ac.jp/>

美 女子美術大学短期大学部

〒166-8538 東京都杉並区和田1-49-8

教育研究事業推進室

tel. 03-5340-4669 fax. 03-5340-4559

文部科学省では、各大学などにおける大学改革の取組を促進するために、各大学が取組む教育プロジェクトに対して競争原理に基づいて、特色や個性のある、優れた取組を選定し、重点的な財政支援をしています。女子美術大学では、下記のような教育改革の取組を行っています。

就業力 GP

職業的自立と美大の就業力リテラシーの養成

ー e-コミュニティ形成と発信力強化の取り組み ー

【対象】大学 【採択年度】22年度採択

【プログラム名】大学生の就業力育成支援事業

【概要】学生は企業などとのコラボレーションにより、教育機関や各種施設で教育プログラムを体験し、社会性を養います。さらに学生自身がアート制作や展覧会、コンペなどへ作品応募することを通じて、自らプロセスマネジメントを実行することができます。また、アートとデザイン分野での職業的自立を国内・海外の企業や社会で実現することをテーマにおき、国際交流協定校や海外の同窓会支部との協働体制を取れるシステムになっています。

大学院 GP

表現空間創出による高度人材育成と職域開発

実践的プラットフォームとアートセンター機能による大学院の実践主体化

【対象】大学院 【採択年度】20年度採択

【プログラム名】大学院教育改革支援プログラム

【概要】社会的実践活動を通して大学院生を高度な専門人材として育成し、そこで行われる様々な活動を新たなアート分野における職域として開発、定着していくことを目的として実践的プラットフォームを構築します。そして、各プログラムの帰結としてのアートセンターの独立化という将来ビジョンを掲げた実践性を重視するプログラムによって、大学院生をエンパワメントする取組です。

学生支援 GP

美大でのリエゾン型キャリア形成支援の展開

キャリアポートフォリオを携えてソーシャルデビュー

【対象】大学 【採択年度】20年度採択

【プログラム名】新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム

【概要】キャリア形成支援の意義は学生の未来を作る事にあります。美大を卒業する女性の生涯を通じた支援を目的としています。学内ネットワーク上に「電子ポートフォリオ」システムをつくり、学生・教職員・卒業生・企業・学外協力者と連携した支援を目指し、広く、長くサポートできる体制を整えています。又、実際に制作する造形物についても積極的に作品発表の場を設け、サポート体制を整えております。

特色 GP

美大におけるサービス・ラーニングの実践

アートを通じた大学と医療・福祉施設との連携

【対象】大学 【採択年度】16年度採択

【プログラム名】特色ある大学教育支援プログラム

【概要】1992年から現在まで、ヒーリングアート（癒しの芸術）による医療・福祉施設の環境改善を目的に、サービス・ラーニングの授業とボランティアの形態により継続した活動を行ってきました。「爽やかな気分になって、心が落ち着く効果を目的とした芸術」を意味します。これまで全国の約30カ所の医療・福祉施設で実践しています。専攻を超えた学生との出会いもあり、チームの協同制作により一つの目的を持って作品作りを進めています。

大学教育 GP

障害理解とアートフィールド参画支援の取組

学生達が支援する新しいアートのミッション

【対象】短期大学 【採択年度】21年度採択

【プログラム名】大学教育・学生支援推進事業【テーマA】大学教育推進プログラム

【概要】学生が障害理解の困難さを学ぶことを通じて、学生自身が成長することを目的としています。さらに、優れた作品を基にアーティストとして、アートフィールドに参画できるように支援するプログラムです。障害支援施設や特別支援学校、NPO等との連携によりアート&デザインが障害理解への新たなミッションを果たすための試みでもあります。

教育 GP

素材と環境教育が促す日本ブランド力の発信

素材と環境教育を通じた体験フィールド創出プログラム

【対象】大学 【採択年度】20年度採択

【プログラム名】質の高い大学教育推進プログラム

【概要】環境問題は多種多様に複雑です。専門科目からはじまり、環境問題・素材の根源から取りくみ、体験・実践・問題解決をしていくプロジェクトです。素材を校地の中で育てたり、原材料からはじまります。現在迄の美術造形素材教育の積重ねの上に更にその先を目指していくものです。学生達の創り出すデザインは固有の力であり、日本のブランド力として世界へも発信されてゆきます。

特色 GP

問題解決型美術大学教育の実践

アート&デザイン・ファシリテーターの養成

【対象】大学 【採択年度】19年度採択

【プログラム名】特色ある大学教育支援プログラム

【概要】近隣の地域社会と協働連携し、地域の安全、教育、環境等の問題解決に取組む実践型教育プログラムです。誰もが公平に社会参画できるまちづくり、心の健全な成長を目的とした子育て支援や障害児療育等のネットワークを形成することで、アート&デザインファシリテーター人材の育成を目指します。

GPとは

各大学・短期大学・高等専門学校等が実施する教育改革の取組の中から、優れた取組を選び、支援するとともに、その取組について広く社会に情報提供を行うことにより、他の大学等が選ばれた取組を参考にしながら、教育改革に取り組むことを促進し、大学教育改革をすすめています。この「優れた取組」を「Good Practice」と呼んでいます。これは、近年、国際機関の報告書などで「優れた取組」という意味で幅広く使われており、諸外国の大学教育改革でも注目されている言葉です。なお、この言葉を略して、「GP」と呼んでいます。

上記プロジェクトはホームページで詳細をご覧ください。

<http://www.joshibi.ac.jp/outreach/innovation.html>

「障害理解とアートフィールド参画支援の取組」報告展覧会とシンポジウム会場のご案内

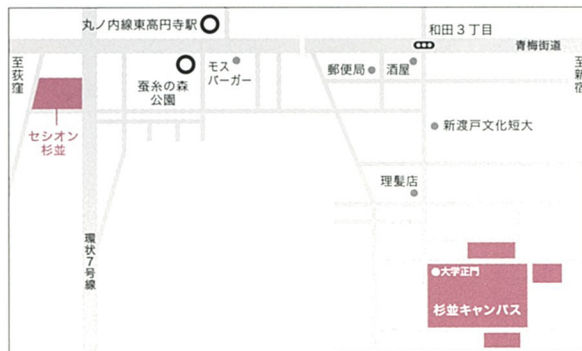


女子美アートミュージアム（女子美術大学相模原キャンパス）

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 Tel. 042-778-6801

アクセス：① 小田急線「相模大野駅」下車 神奈川中央交通バス駅前バス乗り場3番より「女子美術大学行」乗車約20分

② JR横浜線「古淵駅」下車 神奈川中央交通バス駅前バス乗り場2番より「女子美術大学行」乗車約15分



女子美術大学杉並キャンパス

〒166-8538 東京都杉並区和田1-49-8 Tel. 03-5340-4500（代表）

アクセス：東京メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」下車 徒歩約8分

セシオン杉並

〒166-8538 東京都杉並区梅里1-22-32 tel. 03-3317-6611

アクセス：東京メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」下車 徒歩約5分または「新高円寺駅」下車 徒歩約7分